

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		小学校英語活動の推進					所管	教育委員会		
								指導課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	39	計画事業名	英語教育の充実			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現 [施策] 6 未来を担う子供を育む教育の推進					[事業開始] 平成 20 年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕		学習指導要領					
	事業対象	直接の対象 : 区立小学校 最終的な対象 : 上記全学年の児童								
	事業目的	国際感覚を養い、コミュニケーション能力の高い豊かな人材を育成する。								
	事業内容 [H30年度]	外国語指導助手を全小学校へ派遣し、児童の英語活用能力及び国際理解の資質向上を図る。年間の授業予定時間数は、低学年17時間、中学年25時間、高学年50時間。								
	委託の有無	一部委託	委託内容		外国人英語指導員の配置業務委託					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
					目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	外国語指導助手(ALT)配置日数(全校)		日	1,236	1,071	1,075	1,228	1,080	113.7%
	成果指標	対象児童数		人	6,826	6,436	6,625	6,758	6,800	99.4%
	決算額 (単位:千円)					H28年度		H29年度		H30年度
						23,967		23,185		26,189
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				357		335		353
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				23,968		23,185		26,190
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0		0		0
	総経費					24,325		23,520		26,543
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0		0		0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0		0		0	
	一般財源(区負担額)				24,325		23,520		26,543	
課題及び今後の進め方	新学習指導要領を確実に実施していくために、ALTを最大限活用する指導法を早期に確立していく必要がある。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	3年生からの外国語活動の導入や5,6年生の英語教科化に向けた外国語活動を実施し、国が示す新学習指導要領の移行期間中における時数よりも多い時数を区の基準と定めて実施している。令和2年度からは高学年の授業時数が2倍に増えるため、ALTの必要性が増している。							
	効率性	3	ALTが派遣される日の時間割を工夫することで、ALT配置時間を最大限に活用している。							
	手段の適切性	3	業務委託により実施することで、指導技術や人材の確保が一定程度保障され、安定した運営ができています。							
目的達成度	4	本事業は全校で実施されており、多くの児童が担任とALTによる授業を受け国際感覚や英語によるコミュニケーション能力を育てている。								
〔総合評価〕 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。							今後の方向性			
令和2年度から小学校において、外国語科が始まるにあたり4技能を育む必要がある。本区では平成30年度から先行実施しており、今後は更なる体験型の英語活動の充実を図るとともに、本事業の効果的な活用方法について検討する必要がある。							改善		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	